

第5回下水熱利用推進協議会 議事要旨概要

日時：平成25年2月27日（木）15：00-17：00

場所：砂防会館別館 穂高

議事：

- (1) 下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ策定事業について
- (2) 下水熱利用プロジェクト構想構築支援事業について
- (3) 下水熱利用プロジェクト推進ガイドラインについて
- (4) 平成26年度の下水熱利用推進協議会の活動方針（案）について

主な議事内容は以下のとおり。

- (1) 事務局より、下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ策定事業について説明。仙台市より、仙台市における下水熱利用の取組とポテンシャルマップへの期待について説明。主な意見は以下の通り。
 - ・ 下水流量、下水熱利用量のポテンシャル計算の信頼性を向上するためには、対象エリア内の総延床面積による按分ではなく、延床面積に建物用途毎の水使用量の原単位を乗じた総水使用量で按分を行う方が実態に近い値が得られるのではないか。
- (2) 事務局より、下水熱利用プロジェクト構想構築支援事業について説明。堺市より、「環境モデル都市・堺」における下水再生水複合利用モデル構築事業について説明。主な意見は以下の通り。
 - ・ 内川せせらぎに熱利用後の再生水を活用することはよい試みである。ただし、生物が生息する場合、熱利用により夏の水温が上昇する影響が懸念されないか。
- (3) 事務局より、下水熱利用プロジェクト推進ガイドラインについて説明。主な意見は以下の通り。
 - ・ ヒートポンプのCOPについては、給湯用についても記載するとよい。
 - ・ COPのカタログ値と実運用時の値については差異があるが、COPの実績値から乖離した高いカタログ値を示すことに違和感がある。実績値を優先して記載すべきではないか。
- (4) 事務局より、平成26年度における下水熱利用推進協議会の活動方針（案）について説明。主な意見は以下の通り。
 - ・ 国土交通省はナショナルデータベースに関する検討も行っているようだが、ポテンシャルマップとの連携について考えてはどうか。

以上